

## “皆さまの声”は、横浜市議員 望月高德 が承ります!

### ■ 望月こうとく政務活動事務所

〒224-0003 都筑区中川中央 1-24-17-2F  
(市営地下鉄センター北駅1番口よりノースポート側すぐ)

TEL&FAX: 045-532-9089

E-mail: info@khotoku.net

http://www.khotoku.net/



### 【当レポート発行者プロフィール】

横浜市議員(都筑区選出)望月高德(もちづきこうとく)。静岡県出身。1989年4月より横浜市在住。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。(株)野村総合研究所社員、学習塾経営、専門学校講師などを経て、2011年4月より現職(2期目)。2018年度担当委員会は、政策・総務・財政常任委員会、減災対策推進特別委員会、神奈川県内広域水道企業団議会議員、民権フォーラム市議員団(立憲民主党)所属。政治を志した原点は、学生時代の新聞奨学生体験。政治信条は、公正・共生・寛容。



キリトリ ✂

“皆さまの声”を気軽にお寄せください。ご記入日/2019年 月 日

横浜市政や区政、あるいは政治全般について、お気付きの点やご意見があれば教えてください。ご意見は、上記FAX番号へ送信または上記住所へご郵送くださるようお願いいたします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(ふりがな)	年齢	性別
ご記入者 氏名	歳	男・女
ご記入者 住所		
ご連絡先 電話番号 ( )	Email @	

※以上の項目は、すべて任意です。可能な項目のみご記入をお願いいたします。 ※お寄せいただいた個人情報は、適正に管理いたします。  
※ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡を差し上げたり、市政報告会などのご案内をさせていただきます。

もちづき  
望月こうとく市政レポート  
みんなの声の広場

第31号  
2019年1月1日  
発行



http://www.khotoku.net/ TEL&FAX: 045-532-9089  
E-mail: info@khotoku.net

## Topic 皆さまの声を“活動の羅針盤” として、2期目も全力疾走!

平成27年4月に再選を果たし、1期目に続けて、皆さまの声を“活動の羅針盤”として、しがらみのない立場で議員として職責を果たしてまいりましたが、現任

期もこの4月で区切りを迎えます。今回は、2期目の望月のこれまでの議会活動や地元活動を振り返り、ご報告します。

### 2015年4月～2018年12月までの議会や地元での主な活動

2015年度	
通年	健康福祉・医療委員会 大都市行財政制度特別委員会 市会運営委員会 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員
2015年10月9日	決算特別委員会〈総務局審査〉
10月16日	決算特別委員会〈財政局審査〉
2016年2月16日	2016年第1回定例会本会議/ 議案関連質疑
2月29日	予算特別委員会〈経済局審査〉
3月2日	予算特別委員会〈教育委員会審査〉

2016年2月の本会議・議案関連質疑では、『横浜市障害を理由とする差別に関する相談対応等に関する条例の制定』について、事業者側に求められる“合理的な配慮”への十分な理解が進み、障害のあるなしに関わらず、互いに尊重し合う中で、**障害者の着実な社会参加に向けての本市の取り組み姿勢を市長に問う。**



▲2016年2月本会議・議案関連質疑

2015年10月の危機管理部門を統括する総務局審査では、同年に起こった関東・東北豪雨災害を教訓として、**浸水ハザードマップの修正など、本市危機管理のあり方の見直しを迫る。**

**市民の生命や財産を守ることは、何よりも政治の大事な役目!**

キリトリ ✂

## 2016年度

通年	温暖化対策・環境創造・資源循環委員会 孤立を防ぐ地域づくり特別委員会〔委員長〕
2016年5月27日	2016年第2回定例会本会議／一般質問
10月4日	決算特別委員会〈こども青少年局審査〉
10月11日	決算特別委員会〈経済局審査〉
2017年3月1日	予算特別委員会〈建築局審査〉
3月9日	予算特別委員会 〈医療局・医療局病院経営本部審査〉

“孤立を防ぐ地域づくり特別委員会”の委員長として、障害者などが、単身で孤立してしまうことなく社会参加できるよう議会としての提言を報告書にまとめる。  
2016年5月の本会議・一般質問では、同年4月に発生し

た熊本地震の現地視察経験を基に、耐震性を欠く災害拠点病院の問題を指摘し、災害時医療の向上を始めとする震災対策の充実を市長に求める。



▲熊本地震の状況を視察した際に撮影

2016年10月の決算特別委員会審査では、**未就学児の親世代にとって大事な待機児童対策の的確な推進や、女性の働きやすい環境整備が進むよう、行政としての取り組み強化なども所管局に求める。**

**子育て真っ只中世代への支援や働く女性支援をもっと重視すべき!**

## 2017年度

通年	こども青少年・教育委員会〔副委員長〕 減災対策推進特別委員会 市会運営委員会
同年7月の市長選挙では“カジノに頼らない横浜の成長戦略”、“中学校給食などの子育て世代施策の充実”を求め、また議会としてのチェック機能を重視し、現市長以外の候補者を支援。	
2017年9月22日 ～10月20日	決算特別第一委員会〔副委員長〕
10月4日	決算特別委員会〈こども青少年局審査〉
2018年3月5日	予算特別委員会〈文化観光局審査〉
3月7日	予算特別委員会〈総務局審査〉

“市民の生命や財産を守る”を最重視し“減災対策推進特別委員会”にも所属しながら、あらゆる機会を活用して引き続き、本市の地震や風水害他の災害対策の強

化を徹底して求める。

2017年10月のこども青少年局審査では、政治にとって大切な“**将来の社会を担う子たちのために**”の視点に立ち、地域療育センターの課題改善や病児保育の充実、児童虐待防止の強化などを求める。

2018年3月の文化観光局審査では、**区民が待ち望む区民文化センターの建設がスムーズに進み、地域住民や区民全体にとって、よかったと思っただけの周辺土地の活用が図られるようにとの気持ちを含め、区選出議員として質疑を行う。**

2023年春の竣工を目指して区民文化センターは、センター北駅近くの土地(中川中央一丁目9番)に建設されます。土地全体は、『歴史ある都筑の文化とグローバルテクノロジー企業のFusion(融合)による、新しい未来型文化拠点づくり』を事業コンセプトとして、ポッシュ株式会社を代表企業とする事業者が整備・活用していきます。

## 2018年度

通年	政策・総務・財政委員会 減災対策推進特別委員会 神奈川県内広域水道企業団議会議員
2018年5月25日	2018年第2回定例会本会議／一般質問
9月26日	基本計画特別委員会〔副委員長〕
10月25日	決算特別委員会〈財政局審査〉
同上	決算特別委員会〈選挙管理委員会審査〉

2018年5月の本会議・一般質問では、本市災害対策の全般的向上に向けた取り組みや、障害者の法定雇用の達成を含む雇用促進のこと、**カジノを導入すべきでないとの立場から山下ふ頭の再開発の問題**あわせて市営地下鉄グリーンラインの混雑緩和対策他について、市長や交通局長に問う。

**市民の生活に直結する課題にも、積極的に取り組む!**

議会でのやり取りは、インターネット中継(録画)でご覧いただけます。



地域のご相談事〔陳情関係〕も、多数お寄せいただきました。時間をかけず実現できるもの、すぐやるべきことは、直ちに対応。時には、ご要望をいただいたその場で行政に連絡し実現。ご依頼者が、驚かれることもしばしば。時間がかかっても実現すべきものは、一歩ずつでも取り組み、前に進めてきました。時には、ご依頼者が忘れかけていても望月は忘れず、時間をかけて行政と調整の上、実現することも。

数え切れないほど対応して来たご相談事のほんの一部ですが、ご紹介します。



▲イベントで賑わう都筑中央公園ステージ広場

**事例1) 都筑中央公園の水道・電気設備の整備**

地域の方から、イベント利用の際に水道施設や電気施設がないので、不便との声。

▶▶水道設備(2016年2月)、電気設備(2018年度中)の整備。

**事例2) 市立勝田小学校の建替え**

地域の方から依頼され市立勝田小学校を視察した際に、建物の古さとあわせて、構造上も課題があることを確認。修繕あるいは建替えによる施設改善を求める。



▲建替えの決まった現在の市立勝田小学校

▶▶建替え予定校に選定(2018年7月)。地域・関係者の声をお聞きしながら2023年度の竣工を目指します。

### 政務活動費と海外視察費について

横浜市議員には、一人当たり月額55万円の政務活動費が、調査研究その他の議員活動に資するため、必要な経費の一部として支給されます。支出した政務活動費については、年度末に領収書の写しを添付した報告書を議会局に提出します。そして報告書は、公開されます。また残金は、市に返金となります。

使途は、ガイドラインに従った範囲で認められます。望月の政務活動費の2017年度の使途は、主に当レポートの作成・頒布や市政報告会開催などの広報・広聴費に約47%、事務所に

約27%、人件費に約18%、郵送料などの事務費に約5%、その他は資料代や会派としての政務活動に充てました。ガイドライン上は認められていても、政務活動費は充当しない場合もあります。

例えば海外視察です。2期目に入り初めて、アフリカのコートジボワール共和国に友好議員連盟の一員として行くなど、海外視察に参りました。それは非常に貴重な体験でした。**ただし、公費は充当せず私費で参加しました。**その理由は、「直ちに市民に成果を還元するというよりも、海外諸都市と友好を深め、そのつながりが将来何らかの形で本市にプラスになればよいし、あくまでも自分の裁量で参加したのだから、自腹で

参加するほうが自分の価値観に合っている」等の考えからです。



▲コートジボワール共和国の子供たちと交流する望月

### 市政レポート“みんなの声の広場”

初議会以来、定例会終了毎に望月の議会での活動などを内容とする当レポートを作成し、新聞折り込みや街頭活動等を通じて、市民の皆

さまに配布し、今号で第31号となります。できるだけ多くの皆さまから広く声をお寄せいただき、その声を力に議員として成果を出していく。『望月は、やるべきことや実現するといったことは、一歩ずつでも実現している。だから政

治意見や地域の相談事を伝えてみよう!』と期待を皆さまにお寄せいただける活動を続けたい。そんな思いを込めて、“みんなの声の広場”というタイトル名にしています。

**カジノにたよらない横浜の賑わいづくりを目指す!**

外資系事業者や関係する一部の事業者のためでなく、市民全体や将来世代のためになる横浜の成長戦略を!!

**子育て世代に十分に目配せした横浜を目指す!**

子育て真っ只中の世代や働く世代に目配せした施策実施。公立中学校の昼食は、家庭弁当中心から給食へ!!